

目 次

I. 総括研究報告

- 睡眠薬・抗不安薬の処方実態調査ならびに共同意思決定による
適正使用・出口戦略のための研修プログラムの開発と効果検証研究
高江洲 義和 ----- 1

II. 分担研究報告

1. ベンゾジアゼピン受容体作動薬の長期処方抑止を目的とした
診療報酬改定の効果に関する研究
三島 和夫 ----- 16
2. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた
プライマリ・ケア医を対象とした意識調査に関する研究
家 研也 ----- 23
3. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた
精神科医を対象とした意識調査に関する研究
坪井 貴嗣 ----- 29
4. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた
薬剤師を対象とした意識調査に関する研究
稲田 健 ----- 35
5. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた
当事者を対象とした意識調査に関する研究
青木 裕見 ----- 41
6. 睡眠薬の適正使用、出口戦略に向けた
エキスパートコンセンサスの作成に関する研究
高江洲 義和 ----- 46
7. 抗不安薬の適正使用、出口戦略に向けた
エキスパートコンセンサスの作成に関する研究
清水 栄司 ----- 51
8. プライマリ・ケア医を対象とした、共同意思決定 (Shared Decision Making:SDM) を
用いたベンゾジアゼピン受容体作動薬の減薬web講習会研究
渡邊 衡一郎 ----- 56

- III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 60